

発電所だより 2021年12月号

2021年12月発行 東北電力株女川原子力発電所総務部広報グループ 女川町塚浜字前田1 電話0225-53-3111 原子力の情報をホームページで公開しています。 <https://www.tohoku-epco.co.jp/>



《第20回東北電力図画コンクール「想像の海の生きものたち」入賞作品をご紹介します》

女川原子力発電所では、毎年、小学生以下の皆さんを対象に「想像の海の生きものたち」をテーマとした図画コンクールを開催しています。今回応募いただきました4,681作品の中から選ばれました、最優秀賞1点、優秀賞7点と各賞の入賞者をご紹介します。

最優秀賞

ガーディアン・オブ・ザ・シー ～海の守り神

白出 結愛さん(石巻市)



優秀賞



まるいおさかなアイスクリーム
熊谷 樹輝さん(石巻市)



海のおそうじフィッシュ
鈴木 優日さん(石巻市)



まぼろしの魚の音色
阿部 桃葉さん(石巻市)



びっくり魚天!!
うろこまでゼーンがおいしいぞ
阿部 壮汰さん(石巻市)



イルカもSDGs
内海 七那さん(石巻市)



海中時計
横山 芽衣子さん(石巻市)



DREAM FISH
長坂 良夢さん(東松島市)

各賞

- 審査委員長賞……佐々木 柚さん(東松島市)
- 審査委員特別賞……津田 蒼汰さん(石巻市)
- 審査委員特別賞……佐藤 璃乙さん(女川町)
- 審査委員特別賞……村上 太一さん(石巻市)
- 三陸河北新報社賞……武田 莉衣咲さん(東松島市)
- 石巻日日新聞社賞……大野 孝太朗さん(東松島市)
- 石ノ森萬画館賞……加藤 維人さん(石巻市)
- 女川原子力発電所長賞……加藤 稜大さん(石巻市)
- 女川原子力PRセンター所長賞……三條 航さん(石巻市)

奨励賞

- 小野寺 茉和さん(女川町) 一迫 虹心さん(石巻市)
- 佐藤 蒼輔さん(女川町) 本多 孜堂さん(石巻市)
- 宮本 理央さん(石巻市) 阿部 滉平さん(石巻市)
- 山家 蒼紫さん(石巻市) 坂井 万緒さん(石巻市)
- 石森 胡都さん(石巻市) 野崎 里紗さん(石巻市)
- 遠藤 龍ノ助さん(石巻市) 齋藤 有那さん(東松島市)
- 山家 剣心さん(石巻市) 坂井 里菜さん(石巻市)
- 加藤 綺夏さん(石巻市) 佐藤 芽依さん(東松島市)
- 佐藤 悠輝さん(女川町) 鈴木 真綾さん(石巻市)
- 相原 璃旺さん(石巻市) 丹内 美佑さん(石巻市)

作品展のご案内(一次審査通過200作品を展示)

- 女川町庁舎エントランス (牡鹿郡女川町女川1丁目1番地1) 2021年12月24日～2022年1月6日 [8:30～17:15] ※12月29日から1月3日は休館
- 矢本西市民センター (東松島市小松字向田198-1) 2022年1月8日～1月17日 [8:30～21:30]
- イオンモール石巻2Fバルーナ前 (石巻市茜平4丁目104番地) 2022年1月19日～2月2日 [10:00～21:00]

《自治体による立入調査が行われました》

11月15日、「女川原子力発電所周辺の安全確保に関する協定書」に基づき、宮城県および女川町、石巻市による立入調査が行われました（登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町も同行）。

当発電所としましては、いただいたご意見などを発電所運営に活かしてまいります。

●今回の調査項目

- ・硫化水素により体調不良者が発生した事象（7月12日発生）
- ・焼却炉建屋において火災報知器が動作した事象（8月27日発生）
- ・2021年2月以降の地震により3号機燃料プールへボルト類が落下した事象

●宮城県原子力安全対策課 伊藤健治課長による講評(抜粋)

- ・今回の3事象は発電所の主要部分ではないものの、大きな問題に至るおそれがあった。
- ・運転に直接影響のない設備に関しても管理状況を再点検し、必要な改善を図ること。
- ・このような事象が頻発すると、県民に不安を抱かせ、信頼関係を損ないかねないことを強く認識し、安全管理に努めること。



1号機廃棄物処理建屋内での説明の様子



宮城県原子力安全対策課 伊藤健治課長による講評

《道路清掃活動を実施しました》

11月26日、29日の両日、発電所周辺道路（小屋取～塚浜地区）の清掃を行いました。作業は、小屋取在住の所員約50名が地域の方と協力し、沿道の落ち葉やごみを拾い集めました。



清掃作業の様子

《こんにちは訪問を実施しました》

11月26日から12月15日にかけて、女川町と石巻市牡鹿半島の皆さまに発電所の状況をお知らせし、ご意見などをお聴きする活動「こんにちは訪問」を実施しました。

今回は、非対面によるポスティング方式から新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで、対面型の訪問に戻し、「発電所の安全対策」などをご説明しました。

地域の皆さまからは、「万が一の事故が起きないように、安全対策に努めてほしい」などのご意見をいただきました。

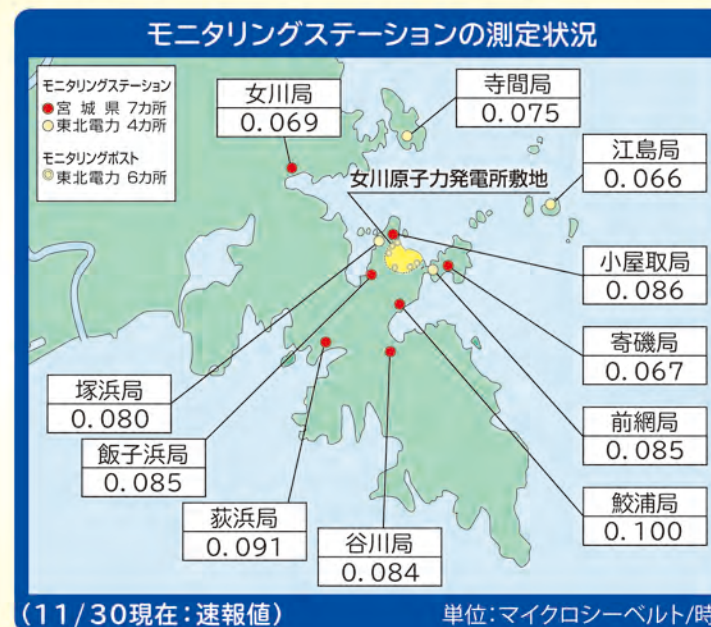


約2年ぶりに対面により発電所の状況を説明

《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの2021年11月30日の測定値は、最大で0.046マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



(参考) モニタリングポストの最小値と最大値※3

〈東北地方太平洋沖地震発生日〉	最小値	最大値
2011年3月11日	0.027	0.064
〈地震発生後最大値〉		
2011年3月13日	1.8	21※4
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉		
2012年4月1日	0.063	0.098
2013年4月1日	0.055	0.076
2020年4月1日	0.034	0.055
2021年4月1日	0.034	0.047
2021年11月1日	0.035	0.047
2021年11月30日	0.033	0.046

単位:マイクロシーベルト/時

※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。

※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※3 モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02~0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。

※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。